



### 履修・教務、学習面について

クラスが初級1 初級2 中級高級と分かれていて、自分が入りたいクラスを選ぶことができます。クラスごとによって、時間割がきめられています。

先生達はみんな優しく、方言を使わないのでとても聞き取りやすい中国語です。テストも範囲を教えてくれたり、みんなに合わせてゆっくり進めてくれるので安心です。授業であまり困ったことはありませんでした。

### 生活面について

寮は新しくできたばかりなのでとても綺麗です。部屋は二人一部屋で、部屋の中にお風呂場とトイレがついています。洗濯機は一階にあり、みんなで使います。洗濯機の数は多いので、困ることはありませんでした。乾燥機や布団を乾かす機械もあるので便利です。

二階には、共同キッチンがあるのでいつでも使うことができます。

部屋の中に、ウォーターサーバーもあるのでとても便利です。

寧波は雨がよく降ると聞いていましたが、困るほど降りませんでした。日本料理の店や近くに大きなショッピングモール、映画館があるので買い物もしやすいです。

大学の中には、携帯、果物、野菜、タピオカ、美容室、ネイル、飲食店、コンビニ、ジム、食堂などがたくさんあるので、便利で学校の外に出なくても、楽しむことができます。

## 費用概算

この留学にかかった留学費用総額		約	80	万円	
内訳	渡航・帰国費用（航空券）	約	10	万円	
	海外旅行傷害保険	約	15	万円	
	査証（ビザ）取得費用	約	2	万円	
	日用品	約	4	万円/月 × 5	ヶ月
	食費	約	2,4	万円/月 × 5	ヶ月
	寮費	約	23,000	万円/月 × 6	ヶ月
	水・光熱費	約		万円/月 ×	ヶ月
	インターネット	約		万円/月 ×	ヶ月
	利用方法	学内で利用・寮で利用・インターネットカフェ			
		複数回答可。○をつけること。			
	その他（用途：	）		万円/月 ×	ヶ月
その他（用途：	）		万円/月 ×	ヶ月	
（医療費、教科書代、現地携帯電話代などあれば）					

### 滞在中の経費について

私は出発の3週間前ぐらいに中国元の準備をしたので、かなり焦りました。お金の準備は早めにしといた方がいいです。外貨両替の店より、空港の方が中国元はたくさんありました。

デビットカードは日本で作ってから行った方がいいです。私はなくて困りました。銀行は現地についた時に、日本語学科の生徒が教えてくれます。寮費は階ごとに値段が変わります。一階が一番安くて、私は三階に住んでいたのので一人150元ぐらいでした。

## その他・後輩へのアドバイス

### 出発前（どの様な準備が必要でしたか）

前もって留学に必要な物を準備しといた方が良いです。特にお金。私は留学行く前に中国語をあまりふれていなかったから、現地についた時や、最初の授業の時に困ったので、ちゃんと復習はしといた方が良いです。

授業は英語と中国語で説明するので、英語も勉強しといた方が良い

### 研修中（どの様に学習に取り組むと良いか、余暇の過ごし方）

授業で分からないことがあったら、すぐ先生に質問した方が良い。休みの日は、積極的に中国人の友達と遊びに行った方が友達も作れるし、中国語も学べるから現地の人とたくさん交流した方が良い。

### 研修中に困ったことはなんですか。また、どの様に対応しましたか。

私はデビットカードを作っていなかったので、お金がなくなった時に、困った。中国にきたばかりの時は、部屋の道具、教科書代、寮費、食費などお金が多くかかるので来るときは現金を多めに持っていった方が良いです。私は30万持って行ったけど足りなかった。

### 自由記入欄（次年度以降の後輩へ向けてのメッセージなど）

留学の準備は前もってやった方がよいです。

夏休みの期間も少しでもいいから中国語に触れていた方だいいです。